

第 448 回岩手県青少年環境浄化審議会議事録

1 日 時

平成 30 年 10 月 16 日 (火)

午後 1 時 30 分から 午後 2 時 40 分まで

2 場 所

県庁 R(13)階 P1-K 会議室

3 出席者

(1) 委員 (6名)

内宮 眞 委員 (会長代行)

大久保 牧子 委員

五十嵐 のぶ代 委員

鈴木 明宏 委員

菊池 ユウ子 委員

村井 力朗 委員

(2) 県側 (3名)

若者女性協働推進室

青少年・男女共同参画課長 工藤 祝子

主任主査 鈴木 玲子

主任主査 千葉 隆宏

4 会議の概要

(1) 開 会

千葉主任主査の司会により開会。

工藤課長から、本審議会に先立ち挨拶を行ったほか、平成 30 年度「子ども・若者育成支援強調月間」に関する説明あり。

(2) 審議会成立

事務局から、6名の委員が出席したことにより、青少年のための環境浄化に関する条例第 23 条第 2 項の規定 (委員の半数以上の出席) に基づき、審議会成立を報告。

(3) 議事録署名人の指名

議事録署名人は会長のほかに、会長が村井委員を指名。

(4) 議事 (要旨)

【遠藤会長】

本日の審議会は「諮問図書の審議」です。

【事務局】

条例第10条第1項に基づく「青少年に不健全な図書類の指定」の適否について、知事の諮問事項（図書類5冊）を説明。

【内宮会長代行】

それでは、審査に入ります。各委員は審査をお願いします。

— 各委員審査 —

【内宮会長代行】

審査が終わったようですので、各委員から審査結果の発表をお願いします。

【五十嵐委員】

全冊指定をお願いします。

3番の漫画化している過去の事件ですが、面白おかしく描写していて簡単に記述しているので、誰でもまねができそうな内容になっているなど感じました。

あと4番については、今年2回目の諮問ですが、最初NHKの受診料を拒否する方法と書いておきながら、結果的にはユーチューブ等や裏サイトで見える方法まで掲載していて、全体的に違法行為を助長する内容に走ってしまっているなど感じました。

大人の人たちもファンで買っているんじゃないかと思うのですが、内容がだんだん違法行為のほうに偏ってきているなど感じました。

5番は、筆者の方が「裏モノジャパン」の元編集者ということで、彼や「裏モノジャパン」のファンが、「この人の本だったら面白そう。」「自分の参考になる。」と思って買うと思います。

しかも、パッケージが買いやすいような、小さい子供でも手に取りやすいようなカラフルなものになっているので、その辺も非常に気になりました。

【大久保委員】

全冊指定をお願いします。

写真や漫画、インタビューなど表現方法は様々でしたが、どれも青少年にとってはあたかも真実のように、あるいは簡単に真似することができるように思わせる内容だったかなと判断しました。

また、今回は犯罪行為についての肯定あるいは賛美している内容が多数あって、改めて個別指定の意味を再確認しました。

それから、審議会の隔月開催について、その月に指定した図書が次の月にどうなっているかによって考えて欲しいなと思いました。

指導をしても、また陳列しているのであれば、やはり毎月するべきですし、ある程度小売店でも区分陳列が進んでいるのであれば、隔月でもいいのかな

と思いました。

【鈴木委員】

私も、全冊指定をお願いします。

まず4番を除く書籍の名前からして、これはもう青少年には見せられない、青少年が興味関心を示すような名前になっていて、中身についても性的な描写や凶悪な犯罪の場面、グロテスクな表現がありましたので、改めて見せられないなと思いました。

4番については初めて見たのですが、表紙だけ見ると「あれ、別に」という感じなのですが、中身を見ると、違法行為の内容が多々含まれていましたので、これも健全育成の観点からいくと全く当てはまらないと思います。

【菊池委員】

全冊指定をお願いします。

1番2番が、若い人たちが飛びつきたくなるような女子アナやアイドルのグループ、それを面に出して、写真とかもすごく使ってやっているのがすごく気になりました。

3番は、漫画にして表現しているんですけども、微に入り細にわたって残虐性が強調されるような内容になっていました。

それから、4番ですけども、こういうものも出ていると初めて見たんですけども、その中で、「ありえない理科」というところで、実験とか作り方で有精卵の配合とか刃の焼き入れの仕方とか、この通りやれば簡単にできるんじゃないかと思わせるような内容で、私はちょっとびっくりしました。

それから、菌のことも出ていて、私は菌を使った農業とかお菓子を作っているんですけども、ここでやっているのは悪いことに使えるんじゃないかと思わせるような書き方だったので、問題だなと思いました。

【村井委員】

全冊指定をお願いします。

1, 2, 3番は、絵にしても写真にしても、露骨に青少年に悪影響だなと思うのですが、皆さんおっしゃっているように4番と5番は、そういう風に見せていないんですけども、結局犯罪を誘引するようなテクニックが書かれています。

ほかの本にもあるんですけども、真似できちゃう、ネット環境があればできちゃう、スマホがあればできちゃうものが、一番犯罪につながるんじゃないかと思いました。

【内宮会長代理】

私は、1番と3番は包括でもいいんじゃないかと、そんな内容でした。

4番に関しては、悩みました。

青少年の判断基準とすれば、これは問題ありかなと思ったんですけども、反対に、この程度のもを読んで「これダメだな」と思う、そういう判断決心を持った青少年を育成しなければまずいんじゃないかなと感じました。

特に、最近の中学生・高校生は、たぶんテレビを見たり新聞を見たりする時間がそんなになんないんじゃないかなと思うんですよね。

ですからそういう部分で、情報と言いますか、学校に行って勉強をやってクラブ活動をやって帰ってくる、そういう生活自体が非常に問題があるんじゃないかなと思います。

私は、書籍のチェックをするという役割ですけれども、そこが改善されない限り、ちょっとしたものを見て判断できない青少年が生まれるというのは、私は一番困ることだなと思いました。

そういうことで審議会としましては、全冊指定ということで答申させていただきます。

(5) その他

次回の開催予定として、平成30年11月13日（火）を提案。

審議会委員署名

会長 _____

委員 _____